

St.Cousair Oregon Orchards, Inc.

サンクゼール米国進出記念レセプションパーティー開催

「久世福商店」、「St. Cousair（サンクゼール）」などの専門店を全国に110店舗以上展開している、食品製造小売企業（食品SPA）の株式会社サンクゼール（本社：長野県飯綱町/代表取締役社長：久世良三）の子会社、St. Cousair Oregon Orchards, Inc.（以下SC00社/本社：米国オレゴン州ニューバーグ市/代表取締役社長：久世直樹）は、2017年8月9日（現地時間）、米国進出記念レセプションパーティーを米国オレゴン州のSC00社屋外にて開催しました。



サンクゼール米国進出記念レセプションパーティーは、オレゴン州知事 Kate Brown（ケイト・ブラウン）様、在ポートランド日本領事館総領事内山浩二郎様、吉田ソースの吉田会長をスペシャルゲストとしてお招きし、SC00社のお取引先様と日本からお越しいただいたサンクゼールの大切なお取引先様、合わせて約220名にご出席していただきました。サンクゼールスタッフも約20名が日本から現地へ行ってパーティーの運営に携わりました。現地は乾季真っ只中。気温は40度という暑さではありましたが、オレゴンの乾いた空気のおかげで汗がすぐに乾き、日陰に入ると爽やかな風が心地良い気候でした。（写真右は、左から吉田会長、サンクゼール久世良太代表取締役専務、SC00社久世直樹代表取締役社長、ケイト・ブラウンオレゴン州知事、サンクゼール久世良三代表取締役社長、久世まゆみ）



パーティーはSC00社工場の裏、収穫期を過ぎて一面黄金色の広大なマスタード（からし菜）畑の真ん中を円形に刈りとって会場にしました。乾季のためにひび割れてしまっている土の上にウッドチップを敷き詰め、そこにステージ、木製のテーブルやイス、パラソル等をセッティングしました。まさにサンクゼールのブランドコンセプトであるCountry Comfort（カントリーコンフォート）を体現した、私たち手作りの最高のパーティー会場。



パーティーは正午からスタート。サンクゼールのスパークリングワインやシードルで乾杯しました。お料理は「アメリカ人には日本の文化を、日本人にはアメリカの文化をお伝えする」というテーマの元、ポートランド市内で大人気のレストラン・ヒギンズから、ヒギンズシェフ（写真左、左の男性）にお越しいただき、前夜0時から時間をかけてゆっくりと焼き上げられた豚の丸焼きがふるまわれました。ヒギンズシェフは、オレゴンにオーガニックの考え方やブームを作った第一人者であり、ポートランドでその名を知らないものはいない程有名です。ヒギンズシェフなしで、今のオレゴンのオーガニックカルチャーは語れないだろうと言われています。その他、デルタ航空のポートランド-成田便で、ビジネスクラスの和食料理を提供しているシェフなを子さんと一緒に、ワイナリーレストラン・サンクゼールのシェフ古茶が創作日本料理を提供しました。

お料理を楽しんでいただきながら、現地の方々による和太鼓の生演奏やお取引先様による餅つきの実演の他、ケイト・ブラウンオレゴン州知事や吉田ソースの吉田会長のスピーチもあり、約2時間大いに盛り上がりました。工場の中では、サンクゼールの歴史や、日本での様子が分かるように、たくさんのポスターの掲示や、サンクゼール創業からのストーリーのビデオの上映を行いました。ケイト・ブラウンオレゴン州知事にそれを見ていただくことができたのですが、特にそのビデオには大変興味を持っていただき、じっくりと熱心にご覧いただきました。ケイト・ブラウンオレゴン州知事は今年10月、東京でオレゴンのビジネスフェアが開催されるため来日を予定されているのですが、今回のパーティーのご出席を通してサンクゼールの世界観や情熱、ストーリーに共感してくださり、予定していなかった長野・サンクゼール本社への来訪が後日決定しました（2017年10月13~14日予定）「今、オレゴン州は中小企業の誘致に力を入れているので、SC00社のことは、非常にうれしい。ぜひ協力したい。」とスピーチでも嬉しいメッセージを頂きました。

St. Cousair Oregon Orchards, Inc.



サンクゼールは、2015年3月から海外担当役員の久世直樹常務取締役を米国西海岸に派遣し、JETRO 長野支店、JETRO 本部の協力を得てアメリカの小売及び業務用食品製造業の市場調査を続け、2017年4月オレゴン州に旧 Berry Noir 社から30エーカー（3.6万坪）の農地とコンポート、ジャム、ジュース、業務用ドレッシングなどの加工工場（1000坪）を資産買収、顧客と同時に従業員も引き継ぎました。従業員はサンクゼールの経営理念に共感し、勤務継続を決めてくださり、2017年4月29日（日本時間）に両社の経営幹部、州政府関係者、ポートランド日本領事館関係者の出席で、資産買収に関する基本契約書の調印式とクロージングパーティーを開催。5月1日はサンクゼール幹部出席の入社式、翌2日には初回生産をスタートさせました。6月には日本国内店舗向け商品、「飲むお酢」の生産を行い、7月下旬から日本国内店舗で販売をスタートしたところです。

ご多用中とは存じますが、ご取材賜りますように宜しくお願い申し上げます。